



日本肥満学会

日本肥満学会誌 第19巻 (Supplement) 2013年9月25日発行

Journal of Japan Society for the Study of Obesity

ISSN 1343-229X

# 肥満研究



第34回  
**日本肥満学会**  
The 34th Annual Meeting of Japan Society for the Study of Obesity

プログラム・抄録集

**英知を結集した肥満症の克服**

～世界をリードする我が国の肥満症研究～

会期 **2013年10月11日(金) 12日(土)**

会場 **東京国際フォーラム**

2013 Vol.19  
Supplement

<sup>1</sup>医療法人社団 中村整形外科リハビリクリニック、<sup>2</sup>きたじま田岡病院/徳島大学 内科

○中村 巧<sup>1</sup>、板東 浩<sup>2</sup>

我々は 2003 年から 2013 年の 10 年間にわたり、管理栄養士 2 名、理学療法士 3 名とチームを組み、肥満外来において肥満患者 2000 余例に対する治療・指導を行ってきた。具体的には、糖質制限食による食事療法、および 10 種類の油圧式マシン等を使用した運動療法を継続させ、健康的な減量を高い確率で成功させる結果が得られた。その中で、整形外科的疾患を中心とした量的肥満がロコモに対して多岐にわたる影響を認め、各ケースに対応している。整形外科の領域では、ロコモに対する概要や治療の方向性は学会から発表されているが、臨床現場で適用できる具体的な方策は未だ示されていない。一方、日本プライマリ・ケア連合学会では、すでにメタボ・ロコモ対策ワーキンググループが発足しており、整形外科・内科の垣根を超えた臨床および教育活動を広げてきている。当院もその一役を担いつつ活動を続けており、以上に述べた多数例における様々なデータや興味ある臨床所見、活動内容などについて報告を行う。

# 減量率 (2067 症例)

年齢 8 ~ 89 歳 (平均年齢 61.0 歳)

男性 520 名 (平均年齢 62.4 歳)

女性 1547 名 (平均年齢 60.6 歳)

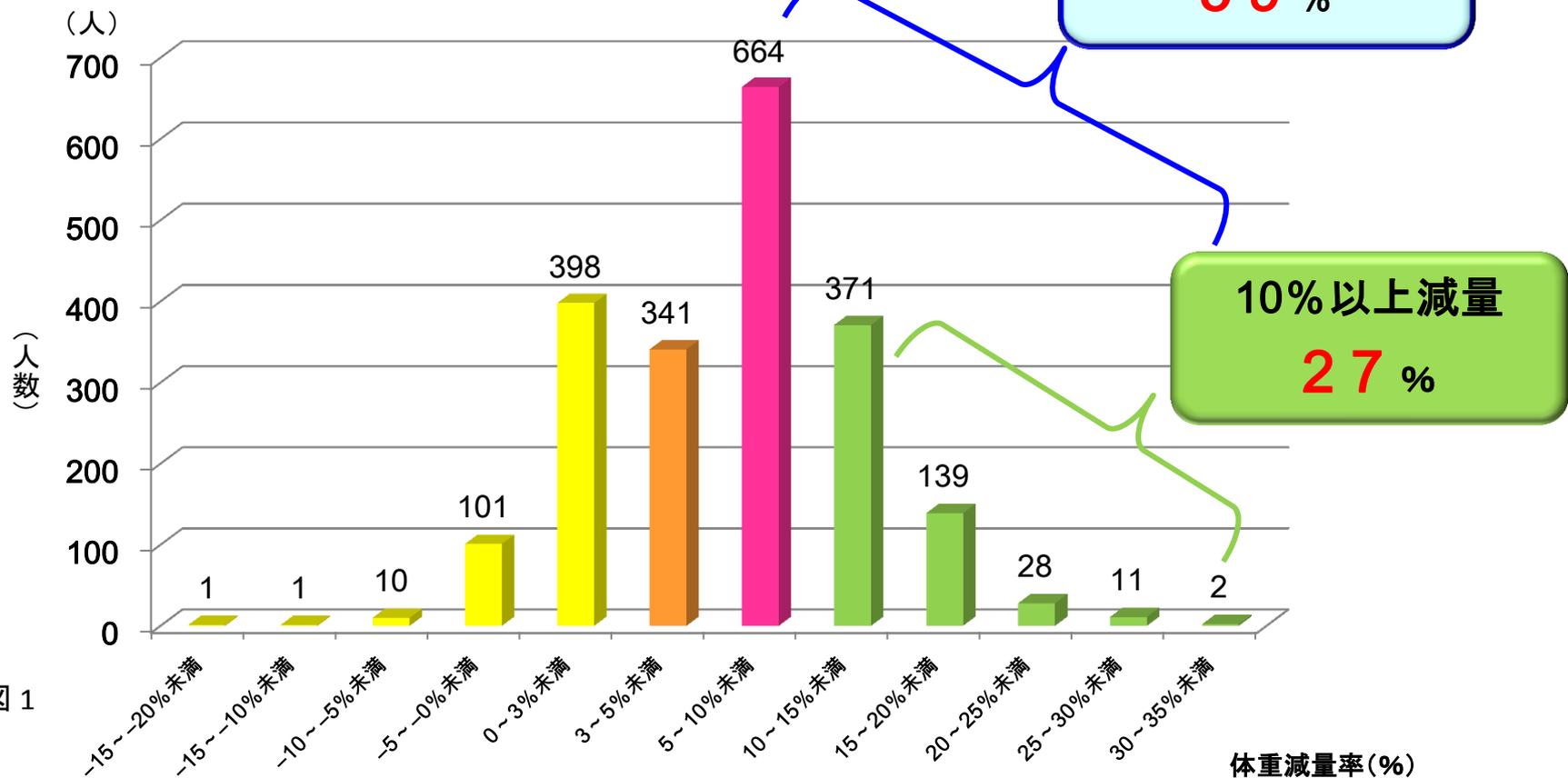


図 1

体重減量率 (%)